

平成 18 年 6 月 14 日

報道関係各位

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会

## 団体新名称、平成 18 年度新理事・役員を決定

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会（東京都千代田区、以下「JPSA」）は、平成 18 年 6 月 14 日（水）、第 21 回通常総会を開催し、団体名称を今後新たに「社団法人コンピュータソフトウェア協会（英文名：Computer Software Association of Japan、略称：CSAJ）」に変更することを決定致しました。また、平成 18 年度新理事・役員体制、並びに平成 18 年度活動方針を決定致しました。

団体名称の変更は、近年の IT をめぐる社会環境等の激しい変化に伴い、会員企業のビジネスが、パーソナルコンピュータ用ソフトウェア製品の開発や関連サービスにととまらず、各種コンピュータサーバ用ソフトウェア製品の開発や関連サービスなどの様々な分野に展開している現状を踏まえ、JPSA 設立 20 周年を契機に決定致しました。なお、団体新名称の使用は、本総会の議決を以て、経済産業大臣に定款変更等の申請を行い、新名称の使用許可を得て、平成 18 年 10 月 1 日より使用を開始する予定です。

また会長には、平成 16・17 年度常任理事を務めた和田 成史（株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長）が就任し、新たな体制のもと、ソフトウェア産業の振興と社会貢献に重点をおいて、具体的な活動等を検討・実施して参ります。

さらに、副会長の梶山 桂（株式会社リード・レックス 代表取締役社長）を実行委員長とする JPSA 設立 20 周年記念の催事等を実施するとともに、平成 18 年度の主な活動方針として、「委員会等を中心とした公益的活動の充実」「アジア ERP フォーラム等の国際活動の強化」「認定試験の更なる質の向上並びに人材育成」「プライバシーマークに関する付与指定機関の申請・実施並びに普及・啓発」「コンピュータソフトウェア製品ポータルサイトの構築と運用」などを掲げ、積極的に活動を展開して参ります。

特に、平成 17 年より日本・中国・韓国のソフトウェアベンダ等が連携してスタートした「アジア ERP フォーラム」は、JPSA では、理事の浦 聖治（クオリティ株式会社 代表取締役社長）を実行委員長とする「アジア ERP フォーラム実行委員会」を組織し、平成 18 年 5 月 25 日（木）～27 日（土）に韓国ソウルで開催された「第 2 回アジア ERP フォーラム」に 15 社が参加致しました。本フォーラムは、日本・韓国・中国を中心とするアジアのソフトウェアベンダ等が交流し連携することで、アジアから世界に向けての情報発信やアジア市場全体の拡大を大きなテーマとして掲げております。平成 19 年には日本での開催を予定しており、今後具体的な内容を検討して参ります。

なお、本件に関するお問い合わせは、下記連絡先までお願い致します。

### 参考資料

平成 18 年度理事・役員

<http://www.jpsa.or.jp/profile/yakuin.html>

### 連絡先（お問い合わせ先）

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会（JPSA）

事務局 業務課 西村 高志 E-mail: [gyoumu@jpsa.or.jp](mailto:gyoumu@jpsa.or.jp)

住所：〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-2 秀和溜池ビル 4F

TEL：03-5157-0780 FAX：03-5157-0781 URL：<http://www.jpsa.or.jp/>